

◇ 公共施設マネジメント 調査研究事業について

小規模自治体において公共施設の点検から修繕計画の策定及び検証・修正までを職員中心で実施する仕組みの構築を目指して調査してきました。先般、その最終報告がなされたところであります。今後は、この仕組みに沿って新年度から順次、公共施設の維持修繕などを実施してまいりたいと考えております。

主な審議内容

- ◇ 藤里町簡易水道事業の設置等に関する条例の制定について
- ◇ 藤里町簡易水道事業に地方公営企業法の一部を適用する条例の制定について
- ◇ 藤里町簡易水道事業給水条例制定について
- ◇ 特別会計条例の一部を改正する条例の制定について
- ◇ 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ◇ 藤里町税条例の一部を改正する条例の制定について
- ◇ 藤里町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ◇ 藤里町まちづくり計画（後期計画）について
- ◇ 藤里町過疎地域自立促進計画の一部変更について
- ◇ 藤里町過疎地域自立促進計画の一
部

一般会計当初予算

- 更について
- ◇ 分収林設置の一部変更について
 - ◇ 指定管理者の指定について
 - ◇ 町有財産の無償貸付けについて
 - ◇ 教育委員会委員の選任について
- 見込額や収納率から微増、固定資産税に微増などにより、前年度比0.6%の増。
地方消費税交付金は、過去3カ年の実績と10月から消費税10%となることを勘案し17.6%の増。新年度10月から新たに「自動車取得税」に替わる「環境性能割交付金」が交付されることとなっています。
- 普通交付税 地方交付税は、前年度交付実績の1.0%減で計上、特別交付税は、歳出予算において措置が見込まれる事業を計上していることから25%の増。
- 使用料・手数料 戸籍関係の条例手数料や一般廃棄物処理手数料、施設の使用料の減により、前年度比2.2%の減。
- 国庫支出金 農山村地域整備交付金や今までのための教育・保育給付交付金などを増すことで、子育て支援交付金や地方創生推進交付金の増、30年度で終了した東北観光復興対策交付金の皆減などから総体では前年度比36.8%の増。

県支払金

昇給・昇格等の自然増による増

◇◇性質別歳出◇◇

- 制度の新設による移住支援事業補助金、秋田県議会議員選挙費委託金、条件不利農地を担う経営体支援事業補助金の皆増、森林環境保全整備事業費補助金や子どものための教育・保育給付費負担金の増、経営体育成支援事業費補助金の皆減や多面的機能支払交付金の減額などが主なもので、総体では前年度比2.5%の増。
- 町税 個人町民税は、過去5年間の調定見込額から微増、固定資産税においても、調定見込額と見込収納率から微増などにより、前年度比0.6%の増。
- 歳入歳出 町有林等有効活用基金、温泉利用施設基金、高齢者のバス無料化対策、除雪対策などに充てるための地域福祉基金、マネジメントにおける公共施設の維持修繕等に充てるための公共施設等維持整備基金、町有林等有効活用基金、ふるさとづくり推進基金、ふるさと納税基金などを活用し、それぞれの事業へ充当するとともに、一般財源として財政調整基金からの繰り入れを計上。
- 諸収入 奨学金の貸付収入、学校給食費徴収金などを計上。
- 町債 新年度は、352,200千円を計上。主なものは、交付税の代替財源として臨時財政対策債のほか、耐震化工事などに充てる緊急防災・減災事業債、道路改良や橋梁補修などに充てる過疎対策事業債となっています。

農業集落排水事業特別会計

(単位:千円)

歳入		42,084
内訳	繰入金	29,370
	町債	5,300
	その他	7,414
歳出		42,084
内訳	公債費	24,839
	総務費	16,745
	その他	500

公共下水道事業特別会計

(単位:千円)

歳入		169,046
内訳	繰入金	115,791
	町債	23,600
	その他	29,655
歳出		169,046
内訳	公債費	120,747
	総務費	47,299
	その他	1,000

後期高齢者医療特別会計

(単位:千円)

歳入		42,844
内訳	後期高齢者医療保険料	25,386
	繰入金	17,343
	その他	115
歳出		42,844
内訳	広域連合納付金	42,078
	その他	766

国民健康保険特別会計

(単位:千円)

歳入		525,325
内訳	県支払金	392,800
	国民健康保険税	77,080
	その他	55,445
歳出		525,325
内訳	保険給付費	358,388
	国保事業費納付金	116,222
	その他	50,715